



桜坂

城西中学校通信

2019年(令和元年)11月1日 No. 8

学校教育目標 心豊かに、たくましく社会を生き抜く力の育成

11月に入り、今年もあと2カ月となりました。新人総体も終わり、3年生は進路の実現に向け、2年生は学校のリーダーを選ぶ生徒会選挙や修学旅行に向け、また1年生は2年生とともに城西中をよりよくしていくために、意欲的に取り組んでいるところです。



夏から秋へ、季節が大きく変わる中、子どもたちは、体調に気を付けながら、元気に、精一杯取り組んでいます。

《福山地区新人総合体育大会で大健闘!!》

3年生が引退し、1・2年生だけで臨む、福山地区中学校新人総合体育大会が行われました。秋季総体後、2年生が中心となり、1年生をリードして練習してきましたが、思うようにできなかったり、チームがまとまらなかったりと、色々悩みながら頑張ってきたと思います。

新人大会では、バスケットボール男子の部でブロック優勝するなど、各部とも精一杯力を出し切り、大変健闘しました。

大会の結果は次のとおりです。

陸上	各種目健闘	
卓球男子	団体 1回戦勝利(神辺中), 2回戦健闘(中央中)	
	個人戦 2名4回戦進出	
卓球女子	団体 1回戦健闘(培遠中)	
	個人戦 健闘	
バスケット男子	ブロック優勝 1回戦勝利(誠之中) 準決勝勝利(大門中)	2回戦勝利(一ツ橋中) ブロック決勝勝利(神辺西中)
バスケット女子	1回戦健闘(鞆の浦学園)	
サッカー	1回戦健闘(大成館中)	
野球	1回戦勝利(済美中)	
	2回戦健闘(駅家南中)	
バレー女子	1回戦健闘(千年中)	



《広島県中学校総合体育大会で立派な成績を収めました!!》

8月31日(土)、9月1日(日)に、今回で最後になる県中学校秋季総合体育大会水泳の部が開催され、立派な成績を収めました。

【 男子200m背泳ぎ 第7位 板崎 光里 】

《“子ども主体の学び”に向けた授業づくりに取り組んでいます!!》

大きな行事も一段落し、「子ども主体の学び」を目指し、よりよい授業づくりに取り組んでいます。生徒自らが考え、判断し、仲間と学び合う授業の実現に向け、生徒と教師が共に授業を進めている姿が、多く見られるようになってきました。



例えば、2年の国語では、1学期に学習した平安時代の『枕草子』と2学期に学習した鎌倉時代の『平家物語』の学習を踏まえ、「令和の時代に残したい古典について考える。」という課題について、自分で、そして友達と一緒に考え、話し合い、その理由を発表していました。

3年の国語では、これまでの古典の学習を基に、古典の中での「かわいい人探し」という課題を設定し、グループで考え、まとめていました。

このように、これまでの学習を基に、学習課題を工夫し、生徒自らが考え、選択し、友達と話し合いながらまとめ、表現する中で、生徒は学習意欲を高め、主体的・対話的に考え、学ぶことができていたと思います。

2年の理科では、「電気」について学習したことを基に、「100人分のカップヌードルを予算と効率を考えながらつくろう」と課題を設定し、実際の生活と関連付けた授業を行い、生徒は意欲的に課題に向き合っていました。

また、数学や社会、保健体育などでは、積極的に「学び合い」を取入れた授業を行っています。提示された課題に対して、自分で考えた後に、自分の考えたことの交流、疑問や分からなかったことの確認などのために、教室内、場合によっては学級を越えて、自分たちで自由に調べたり、話し合ったりする時間を取っています。

これは、自分たちで学習の仕方を考え、主体的・対話的に学ぶことができるようにするために取り入れています。

英語では、「聞くこと」「話すこと」に重点を置き、英語で会話することに抵抗を無くし、楽しく学習できるよう工夫しています。特に、1年生では、新しく「ラウンドシステム」を導入した授業を行い、英語で表現することができる力の育成に努めています。

音楽では、各学年とも「箏（こと）」の授業に取り組んでいます。日ごろ馴染みの薄い和楽器に親しみ、演奏しており、校内に優雅な音色が響いています。

日々の授業を工夫し、改善することを通して、「子ども主体の学び」を実現し、生徒が「学びが面白い」と感じられるよう、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

